



かほく市ゼロカーボンシティ宣言

～共創で実現するゼロカーボンシティかほく～

近年、国内外で自然災害が頻発しており、これらは地球温暖化と密接な関係があると言われております。地球温暖化対策は、全ての人が取り組むべき喫緊の課題であります。

地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が主な要因とされており、世界中で地球温暖化防止の取り組みが始まっています。わが国では、2020年10月に、「2050年カーボンニュートラル」を目指すことを宣言し、また、2021年4月には、2030年度の温室効果ガス削減目標を2013年度比46%削減に引き上げ、さらに50%削減の高みを目指すことを表明しました。同年6月には、「地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律」が公布され、国民をはじめとした関係者の密接な連携の下「2050年カーボンニュートラル」を実現することが基本理念の一つとして定められております。

かほく市は、こうした基本理念に基づき、市民、事業者、行政等が一丸となって、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和4（2022）年2月25日

かほく市長 沖野 和一郎